SHIMADZU

安全データシート

版：1.00
作成/改訂日：2021/02/24
番号：LCAV-0002-0002B

1. 化学品及び会社情報

製品名及び製品コード: シアン分析塩素化液用 B

供給者: 株式会社島津製作所
京都府京都市中京区西ノ京桑原町1
電話番号:075-823-1111 FAX 番号:075-811-3188

緊急連絡電話番号: 分析計測事業部 ライフサイエンス事業統括部 LC ビジネスユニット 075-823-1274

推奨用途及び使用上の注意: 試験研究用

2. 危険有害性の要約

GHS 分類:

物理化学的危険性:

引火性液体:	分類できない
自然発火性液体:	分類できない

健康に対する有害性:

急性毒性(経口)	分類できない
皮膚腐食性・刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	分類できない
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	分類できない
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)	分類できない

環境に対する有害性:

水生毒性(急性)	分類できない
水生毒性(慢性)	分類できない

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別: 混合物

化学名又は一般名: りん酸二水素カリウム、りん酸水素二ナトリウムを含む水溶液

成分:

No.	成分名	CAS No.	化学式	含有率	化審法 官報公示番号	安衛法 官報公示番号
1	りん酸二水素カリウム	7778-77-0	KH_2PO_4	0.27 %	1-452	公表
2	りん酸水素二ナトリウム	7558-79-4	Na_2HPO_4	1.1 %	1-497	公表

4. 応急措置

吸入した場合:	直ちに新鮮な空気の場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。
皮膚に付着した場合:	直ちに付着部を多量の水で十分に洗い流す。
目に入った場合:	直ちに流水で十分に洗い流す。
飲み込んだ場合:	直ちに水を飲ませる。

5. 火災時の措置

消火剤:	この製品自体は、燃焼しない。
使ってはならない消火剤:	特になし
特有の消火方法:	速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項，保護具及び緊急時措置:	作業の際は、必要に応じて適切な保護具を着用する。
環境に対する注意事項:	特になし
回収、中和:	漏洩した液は、紙、布などで拭き取る。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い:

技術的対策:	できるだけ皮膚などに付けないようにする。

保管:

安全な保管条件:	容器は密栓して冷暗所に保管する。
安全な容包装材料:	ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策:	蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。
管理濃度:	設定されていない

許容濃度

日本産業衛生学会(2016 年度版):	設定されていない
ACGIH(2015 年度版)	設定されていない

保護具:

呼吸用保護具:	特に必要ない。
手の保護具:	必要に応じて保護手袋を着用する。
眼の保護具:	必要に応じて保護手袋を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観:	液体
色:	無色
臭い:	無臭
pH:	中性
融点・凝固点:	約 0 ℃

沸点，初留点及び沸騰範囲:	約 100 ℃
引火点:	不燃性である
比重:	約 1.0
溶解性	
溶媒に対する溶解性:	水 ； 自由に混合

10. 安定性及び反応性

化学的安定性:	通常条件で安定である。
避けるべき条件:	日光、熱

11. 有害性情報

急性毒性:	経口：区分外 経皮：区分外 吸入（蒸気）：データ不足のため分類できない 吸入（粉塵・ミスト）：データ不足のため分類できない 多量に経口摂取すると、悪心を起こすことがある。 (りん酸水素二ナトリウムとして) ラット 経口 LD50 = 8290 mg/kg ウサギ 経皮 LD50 > 7940 mg/kg
皮膚腐食性及び皮膚刺激性:	区分外 皮膚に対する刺激性は少ないので、区分外とした。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性:	区分外 眼に対する刺激性は少ないので、区分外とした。
呼吸器感作性又は皮膚感作性:	呼吸器感作性：データ不足のため分類できない 皮膚感作性：データ不足のため分類できない
生殖細胞変異原性:	データ不足のため分類できない
発がん性:	データ不足のため分類できない
生殖毒性:	データ不足のため分類できない
特定標的臓器毒性（単回暴露）:	区分外 りん酸二水素カリウムおよびりん酸水素二ナトリウムは食品添加物としても使用が認められていて、有害性は特にない。
特定標的臓器毒性（反復暴露）:	区分外 りん酸二水素カリウムおよびりん酸水素二ナトリウムは食品添加物としても使用が認められていて、有害性は特にない。
吸引性呼吸器有害性	データ不足のため分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性	
魚毒性:	水生毒性（急性）：区分外 水生毒性（慢性）：区分外
残留性・分解性:	データなし
土壌中の移動性:	データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物:	多量の水で希釈して、下水に流す。または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。
汚染容器及び包装:	空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制	適用法令なし
国連分類:	分類基準に該当しない
輸送の特定の安全対策及び条件:	輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実に行う。

15. 適用法令

化学物質管理促進法:	非該当
毒物及び劇物取締法:	非該当
労働安全衛生法:	非該当

16. その他の情報

引用文献:	化学大辞典　共立出版社（1963） 16817 の化学商品、化学工業日報社（2017）

＊この安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253 に基づいて作成しており、JIS Z7250:2010 に基づいて作成した製品安全データシート(MSDS)と記載事項は同一です。